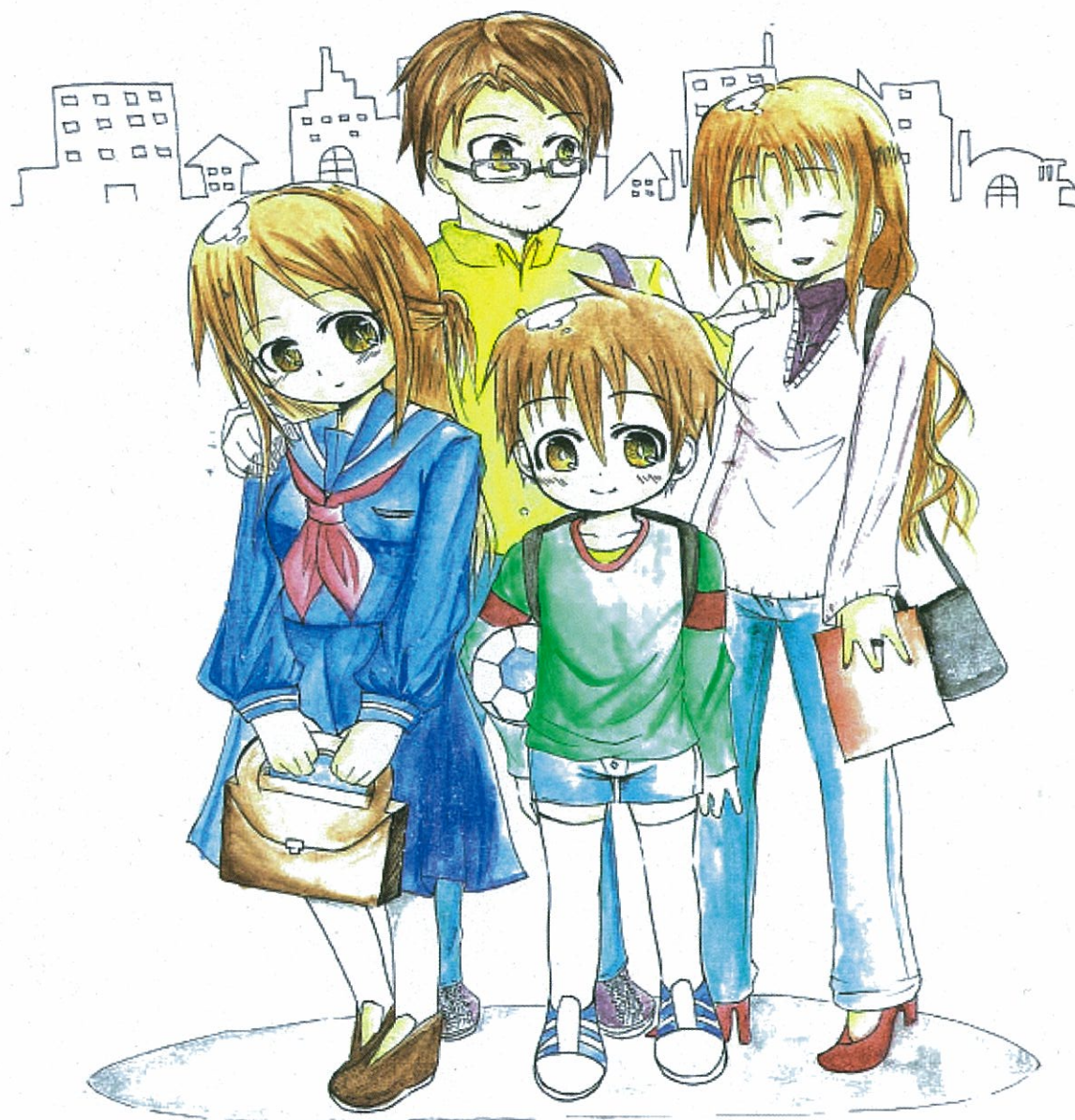


# 浦安市の財政に関する報告書 2009 概要版



平成22年12月

浦安市

浦安市の財政に関する報告書概要版は、将来にわたって持続的な発展が可能な街づくりを目指し、市民の皆様と情報を共有するため、企業会計的な手法を取り入れ公表しています。

今回は、より分かり易い財政情報の提供を目指し、浦安市立浦安中学校美術部のみなさんに協力いただき、イラストやコメントを入れて作成しました。

以下、浦安市には、どれ位の資産（財産等）があり、どれ位の負債（借金等）があるのかを財務書類を基に説明します。

## 1. はじめに

### 【財務書類の概要】

地方自治体の公会計制度は、その年度にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きがわかりやすい反面、市が整備してきた資産や借入金などの負債といったストック情報や、行政サービス提供のために発生したコスト情報の不足がありました。

そこで、企業会計的な手法を取り入れ、それらの弱点を補うのが、国が推奨する「新地方公会計制度」の財務書類です。

### 【基準モデルの特徴】

新地方公会計制度は、民間の企業会計の考え方と会計事務を基に、資産、税収や移転収支など地方自治体の特殊性を加味した財務書類で、開始貸借対照表を固定資産台帳に基づき作成し、現金取引情報に止まらず、ストック・フロー情報を網羅的に公正価値で把握した上で、個々の取引情報を発生主義により複式記帳して作成することを前提としたものです。

会計データを示すことで将来世代の負担も見ることが可能であり、最初に負荷があるものの、一度整備すると継続しやすい財務書類です。予算編成のシミュレーションも可能となります。

#### (1) 貸借対照表（バランスシート）

貸借対照表は会計年度末（3月31日）時点（ただし出納整理期間中の増減を含む）における資産や負債等に関する情報を一覧に示したものです。

表の左側には自治体の財産である資産を、そして右側には負債及び資産と負債の差額である純資産を表示しています。

##### ○資産

資産とは、利益を生み出すために必要な資金等です。浦安市が所有しているお金・土地・建物などの財産とさまざまな権利（著作権等）やソフトウェアなどをいいます。資産の部は原則として、現金化しやすい順に並んでいます。

##### ○負債

負債とは、第三者に対して金銭や物を借りて返済の義務を負うこと。また、その借りた物をいいます。負債の部は原則として、返済を急ぐ必要がある順に上から並んでいます。

##### ○純資産

純資産とは、総資産から総負債を差し引いたものです。



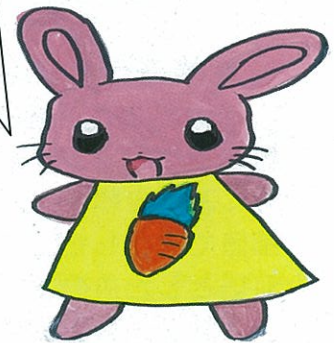
|     |                                     |     |                              |
|-----|-------------------------------------|-----|------------------------------|
| 資 産 | 金融資産<br>非金融資産<br>(市が所有している財産の内容と金額) | 負 債 | 将来世代の負担<br>(地方債・職員の退職手当引当金等) |
|     |                                     | 純資産 | 過去・現世代の負担<br>(国県支出金等)        |

## (2) 行政コスト計算書 (損益計算書)

行政コスト計算書を見ることによって浦安市の経営成績が把握できます。この表は、企業の利益にあたるものです。浦安市は利益を追求しないため、これにかわる人的サービスや給付サービスなどの行政サービスによる収入とその費用がわかります。

| 区 分                                      |
|--|
| 経常費用                                     |
| 1. 人にかかるコスト<br>2. 物にかかるコスト<br>3. その他のコスト |
| 経常収益                                     |
| 使用料・手数料 等                                |
| 純経常行政コスト<br>(経常費用－経常収益)                  |

浦安市のお財布の中身がわかる表なんだね！



## (3) 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部を計算するものです。市の純資産(資産から負債を引いた残り)が平成21年度中にどのように増減したかを明らかにするものです。総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかを表示します。

| 区 分                      |
|--------------------------|
| <前期末残高>                  |
| 当期変動額<br>(内訳)            |
| 1. 財源変動の部                |
| 2. 資産形成充当財源変動の部          |
| 3. その他純資産変動の部            |
| 当期末残高<br>(前期末残高＋当期変動額合計) |

←期首の純資産

←市民からの税収で負担するコスト及び借入金以外の資金財源等

←期末の純資産

(過去・現世代の負担)

#### (4) 資金収支計算書（キャッシュフロー計算書）

1年間の資金の動きを明らかにする計算書です。現金等の収支の流れを表した計算書類です。経常的収支、資本的収支、財務的収支区分に分けて表示します。

|                |
|----------------|
| 1. 経常的収支区分     |
| <支出> 経常業務費等    |
| <収入> 税収入等      |
| 2. 資本的収支区分     |
| <支出> 固定資産形成等   |
| <収入> 固定資産売却収入等 |
| 3. 財務的収支区分     |
| <支出> 支払利息等     |
| <収入> 公債発行収入等   |
| 当期資金収支         |
| 期首資金残高         |
| 期末資金残高         |

家庭に例えらるとお母さんが毎日つけている家計簿みたいなものなんだね。





## 2. 財務書類（要約版）について

### (1) 連結貸借対照表（BS）

（平成22年3月31日）

（単位：千円）

| 区 分   | 平成21年度             | 区 分  | 平成21年度             |
|---|--------------------|--|--------------------|
| <b>【資産の部】</b>   |                    | <b>【負債の部】</b>  |                    |
| 1. 金融資産   | 48,298,100         | 1. 流動負債  | 6,766,919          |
|                      | 48,298,100         |    |                    |
| 2. 非金融資産  | 765,609,987        | 2. 非流動負債   | 51,550,178         |
| 事業用資産<br>有形固定資産<br> | 220,029,350        |   |                    |
| 無形固定資産<br>         | 980,552            | <b>負債合計</b>  | 58,317,096         |
| インフラ資産<br>         | 545,580,637        | <b>【純資産の部】</b>   | 755,590,992        |
|   |                    |  |                    |
| <b>資産合計</b>   | <b>813,908,088</b> | <b>純資産合計</b>   | <b>755,590,992</b> |
|   |                    | <b>負債・純資産合計</b>  | <b>813,908,088</b> |

### ①資産

本市の連結ベースの総資産は、8,139億809万円です。総資産の内94.07%を占めているのが非金融資産であり、その内訳は土地・建物等の有形固定資産やソフトウェア等の無形固定資産である事業用資産や公共用財産用地及び施設のインフラ資産を表しています。

### ②負債

本市の連結ベースの総負債は、583億1,710万円です。市の地方債や債務負担行為、市職員の退職給付引当金等で構成されています。

### ③純資産

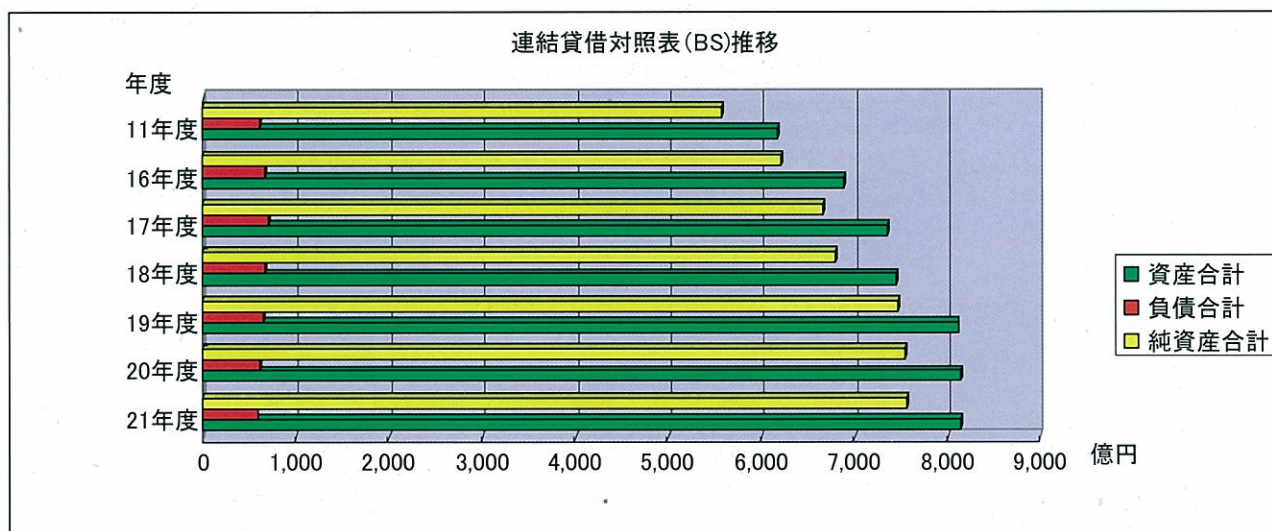
本市の連結ベースの純資産は、7,555億9,099万円です。税込及び公債等の充当財源で構成されています。

### ④年度別推移

連結貸借対照表推移(BS)

(千円)

|       | 11年度        | 16年度        | 17年度        | 18年度        | 19年度        | 20年度        | 21年度        |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 資産合計  | 618,579,928 | 688,460,986 | 736,334,146 | 745,489,195 | 811,696,311 | 815,059,119 | 813,908,088 |
| 負債合計  | 61,439,264  | 66,208,427  | 69,601,734  | 66,707,210  | 64,078,231  | 61,244,629  | 58,317,096  |
| 純資産合計 | 557,140,664 | 622,252,558 | 666,732,412 | 678,781,985 | 747,618,080 | 753,814,490 | 755,590,992 |



本市の資産合計と純資産合計は、平成11年度からゆるやかに増加しています。

しかし、将来世代の負担である負債合計については、平成11年度の614億3,926万円から平成17年度の696億173万円まで増加し、その後、減少している傾向がみられます。平成17年度は、小学校2校、中学校1校及び千鳥給食センター等の建設に伴う負債の増加によるものです。この推移からも本市の財政状況は安定しています。

また、「将来世代と現世代との負担の分担は適正であるか」分析すると、純資産比率が92.83%、約9割を現世代が負担の分担をしています。

$$\text{※純資産比率} = \text{純資産総額 (純資産合計)} \div \text{資産総額 (資産合計)}$$

$$\text{平成21年度} = 755,590,992 \text{ 千円} \div 813,908,088 \text{ 千円} = 92.83\%$$


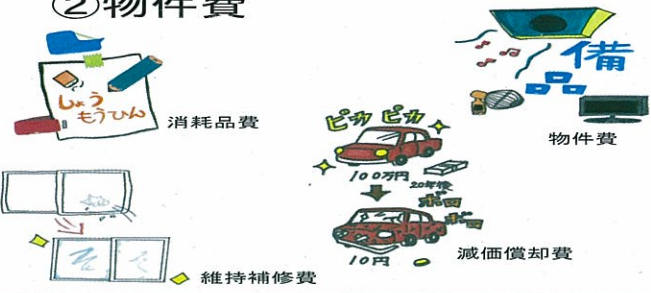







小学校や中学校や公民館等の施設も浦安市の財産なんだね！  
借金が少ないということは、僕たちが将来負担する金額も少ないんだね。今まで住んでいた人やお父さん、お母さんやおじいさん、おばあさんたちのおかげなんだね！



(2) 行政コスト計算書 (PL)

(平成21年4月1日～平成22年3月31日) (単位:千円)

| 区 分   | 平成21年度            |
|---|-------------------|
| <b>【経常費用】</b>   |                   |
| <b>1. 経常業務費用</b>  | <b>42,216,713</b> |
| <b>① 人件費</b><br> <p>職員給料 賞与引当金繰入 退職給付費用</p>  | 18,001,281        |
| <b>② 物件費</b><br> <p>消耗品費 物件費 維持補修費 減価償却費</p> | 8,656,033         |
| <b>③ 経費</b><br> <p>業務費</p>                  | 12,274,469        |
| <b>④ 業務関連費用</b><br> <p>資産売却損</p>           | 3,284,931         |
| <b>2. 移転支出</b>  |                   |
|  <p>補助金等移転支出</p>                           | 27,131,603        |
| <b>経常費用合計(総行政コスト)</b>   | <b>69,348,316</b> |
| <b>【経常収益】</b>   |                   |
| <b>経常業務収益</b>   | <b>10,999,581</b> |
| <b>① 業務収益</b><br> <p>自己収入</p>              | 7,521,713         |
| <b>② 業務関連収益</b><br> <p>受取利息等</p>           | 3,477,867         |
| <b>経常収益合計</b>   | <b>10,999,581</b> |
| <b>純経常費用(純行政コスト)</b>  | <b>58,348,736</b> |

①経常費用

人件費や物品購入などの物件費や業務委託などの経常業務費用と生活保護などの特別会計への繰出金などの移転支出で構成されています。経常費用合計（総行政コスト）は、693億4,832万円です。

②経常収益

使用料、手数料などの業務収益や受取利息、資産売却益などの業務関連収益で構成されています。経常収益合計は、109億9,958万円です。ただし、経常収益合計の中には、税収は含まれていません。

③純経常費用（純行政コスト）

経常費用合計から経常収益合計を差し引いた583億4,874万円が純経常費用となります。この純経常費用（純行政コスト）は、純資産変動計算書の項目のうち、財源の用途として表示しており、税収などの財源の調達により賄われていることが示されています。

④性質別の行政コストは？

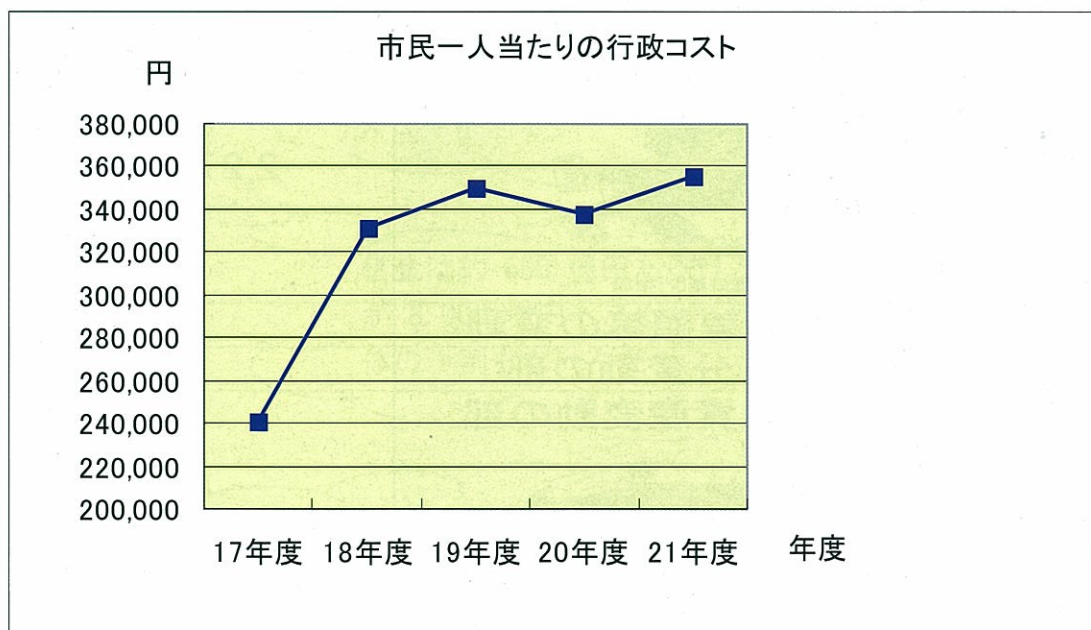
行政コスト計算書で算出された「純経常費用」を市民一人当たりの費用から行政サービスが効率的に提供されているか測定することができます。

$$\text{※市民一人当たりの行政コスト} = \text{純経常費用} \div \text{人口}$$

$$\text{平成21年度} = 58,348,736 \text{千円} \div 164,040 \text{人} = 355,698 \text{円}$$

（3月31日現在）

|             | 17年度         | 18年度         | 19年度         | 20年度         | 21年度         |
|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 純経常費用       | 37,471,688千円 | 52,307,073千円 | 56,072,693千円 | 55,066,572千円 | 58,348,736千円 |
| 人口          | 155,714人     | 157,896人     | 160,031人     | 162,944人     | 164,040人     |
| 一人当たりの行政コスト | 240,644円     | 331,275円     | 350,386円     | 337,948円     | 355,698円     |





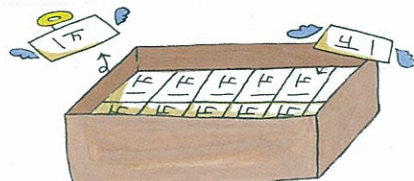




(3) 純資産変動計算書 (NWM)

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:千円)

| 科 目  | 平成21年度            |
|--|-------------------|
| <b>【財源変動の部】</b>  |                   |
| 前期末残高  | 755,648,685       |
| 当期変動額  |                   |
| <b>I. 財源変動の部</b>   | <b>6,184,908</b>  |
| 1. 財源の用途   |                   |
|  <p>固定資産形成への財源措置</p>      | -69,879,958       |
| 2. 財源の調達   |                   |
|  <p>税金 移転収入</p>           | 76,064,866        |
| <b>II. 資産形成充当財源変動の部</b>  | <b>-6,355,187</b> |
| 1. 固定資産の変動   |                   |
|  <p>固定資産の減少 固定資産の増加</p> | -4,076,201        |
| 2. 長期金融資産の変動   |                   |
|  <p>長期金融資産の減少・増加</p>    | -2,278,986        |
| 3. 評価・換算差額等の変動   | 0                 |
| <b>III. 少数株主持分変動の部</b>   | <b>0</b>          |
| <b>IV. その他の純資産変動の部</b>   |                   |
|  <p>その他純資産の減少・増加</p>    | 112,585           |
| 当期変動額合計  | -57,694           |
| 当期末残高  | 755,590,992       |

①前期末残高

平成20年度末の純資産合計7,556億4,869万円を転記しています。

②当期変動額

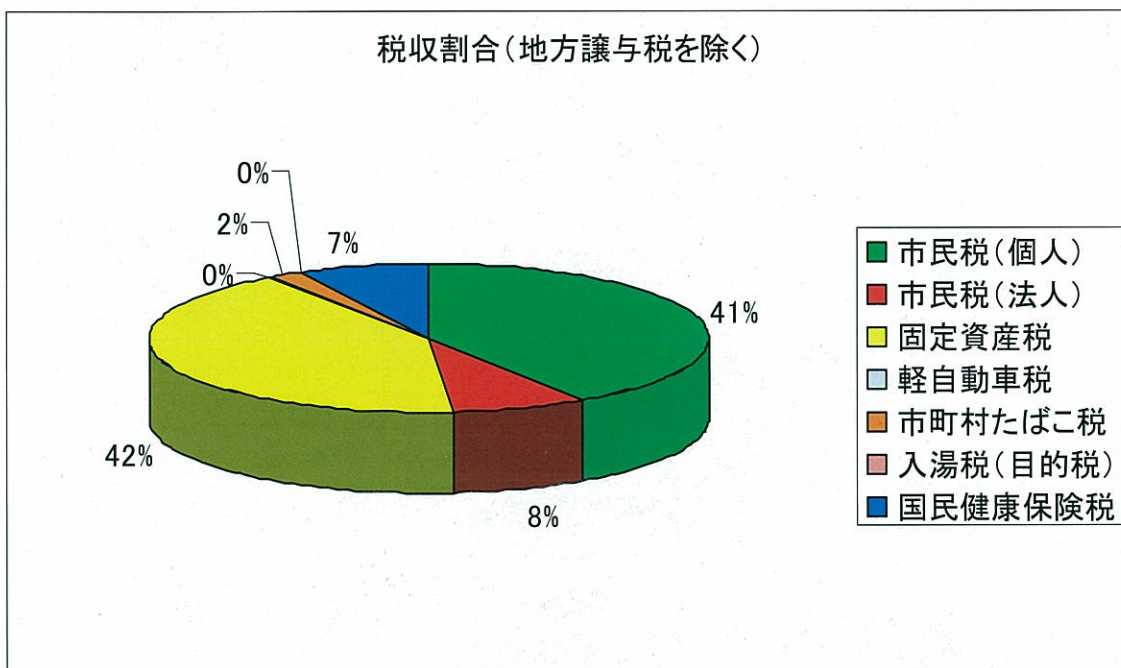
市民からの税収で負担するコスト及び借入金以外の資金財源等の変動金額を財源変動の部、資産形成充当財源変動の部、その他の純資産変動の部に分け表しています。当期変動額合計はマイナス5,769万円です。

③当期末残高

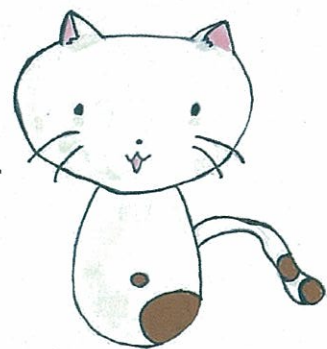
前期末残高と当期変動合計を合わせた7,555億9,099万円が当期末残高です。この金額は、貸借対照表の純資産合計額と同額になります。

④税収の割合

地方譲与税を除く平成21年度に納められた税収の割合を表しています。



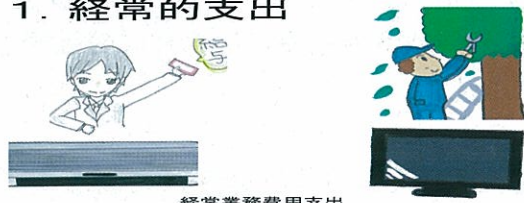







お父さんたちの市民税や家や土地にかかる固定資産税の収入の割合が多いんだね!





(4) 資金収支計算書 (CF)

(平成21年4月1日から平成22年3月31日) (単位:千円)

| 区 分  | 平成21年度     |
|--|------------|
| <b>【經常的収支区分】</b>   |            |
| <b>I. 經常的収支</b>  |            |
| <b>1. 經常的支出</b><br><br>經常業務費用支出<br><br>移転支出          | 60,621,349 |
| <b>2. 經常的収入</b><br><br>租税収入<br><br>移転収入<br>經常業務収益収入 | 70,947,694 |
| <b>經常的収支</b>   | 10,326,345 |
| <b>【資本的収支区分】</b>   |            |
| <b>II. 資本的収支</b>   |            |
| <b>1. 資本的支出</b><br><br>固定資産形成支出   | 10,571,768 |
| <b>2. 資本的収入</b><br><br>固定資産売却収入   | 3,722,013  |
| <b>資本的収支</b>   | -6,849,755 |
| <b>基本的財政収支</b>   | 3,476,590  |
| <b>【財政的収支区分】</b>   |            |
| <b>III. 財政的収支</b>  |            |
| <b>1. 財政的支出</b><br><br>支払利息支出   | 2,106,541  |
| <b>2. 財政的収入</b><br><br>借入金収入  | 18,180,476 |
| <b>財務的収支</b>   | -3,926,065 |
| <b>当期資金収支額</b>   | -449,474   |
| <b>期首資金残高</b>  | 8,033,609  |
| <b>期末資金残高</b>  | 7,584,134  |

①経常的収支区分

日常の行政活動による資金収支の状況を表し、支出額には人件費、物件費や社会保障給付などによる支出、収入額には市税や使用料などによる収入が計上されています。

②資本的収支区分

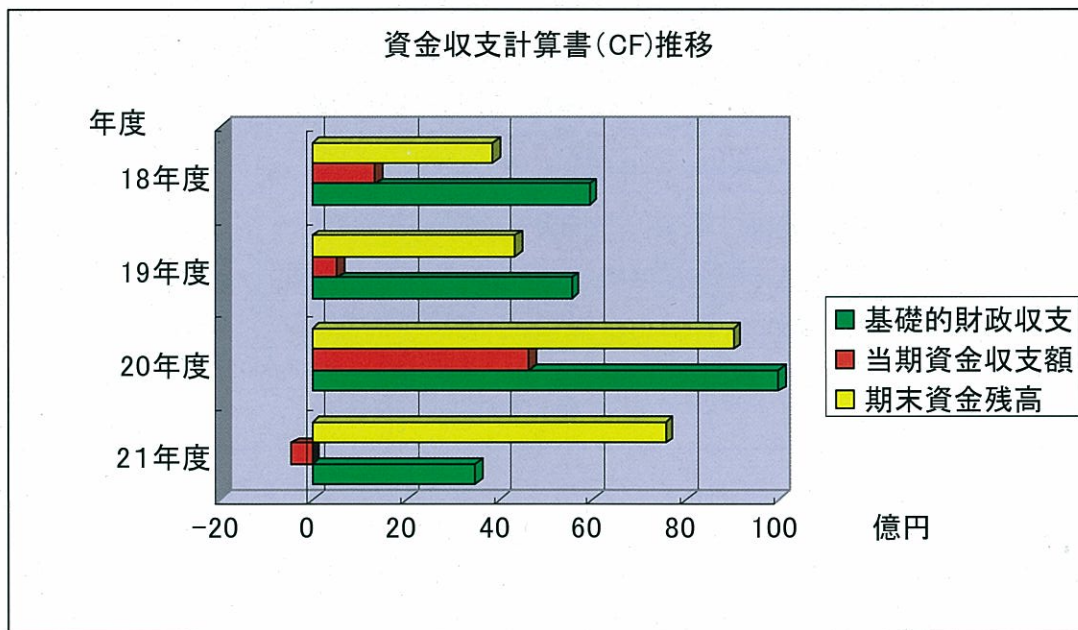
公共事業に伴う資金の使途や状況を表し、支出額には公共資産の整備による支出など、収入額には公共資産の売却などによる収入が計上されています。

③財務的収支区分

主に地方債の整備の元金償還の資金の出入りを表しています。

④年度別推移

|         | 18年度      | 19年度      | 20年度      | 21年度      |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 基礎的財政収支 | 5,955,444 | 5,563,670 | 9,993,560 | 3,476,590 |
| 当期資金収支額 | 1,344,509 | 518,777   | 4,642,170 | -449,474  |
| 期末資金残高  | 3,861,256 | 4,347,028 | 9,036,610 | 7,584,134 |





### 3. 市民一人当たりの財務書類について

#### (1) 人口年度推移

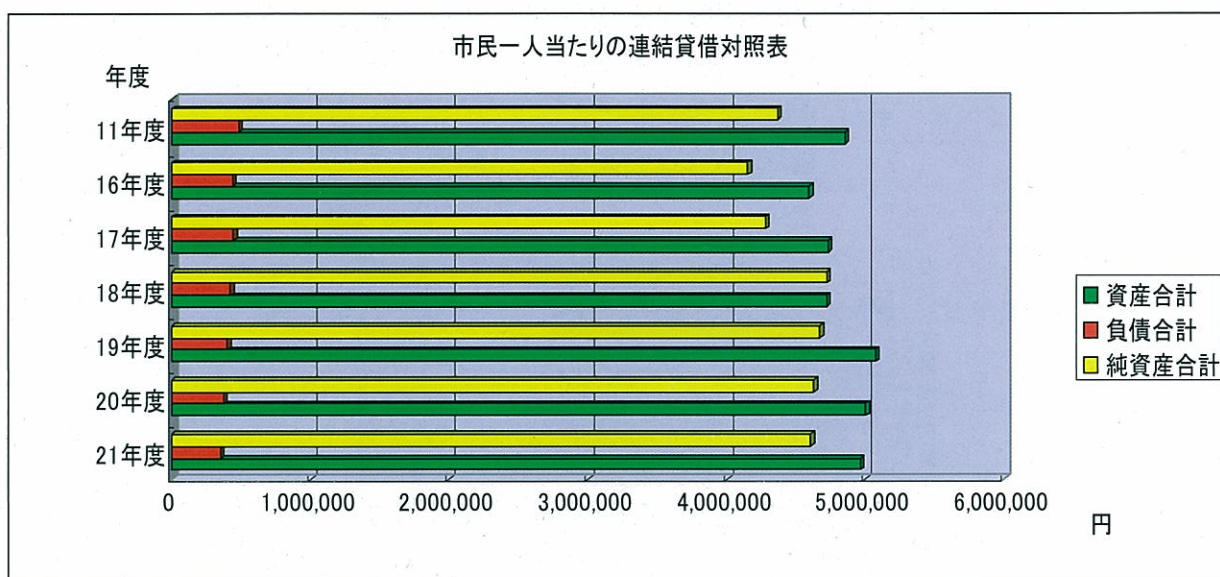
(3月31日現在 単位：人)

|    | 11年度    | 16年度    | 17年度    | 18年度    | 19年度    | 20年度    | 21年度    |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 人口 | 127,474 | 149,863 | 155,714 | 157,896 | 160,031 | 162,944 | 164,040 |

#### (2) 連結貸借対照表 (BS)

(単位：円)

|       | 11年度      | 16年度      | 17年度      | 18年度      | 19年度      | 20年度      | 21年度      |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 資産合計  | 4,852,597 | 4,593,936 | 4,728,759 | 4,721,394 | 5,072,119 | 5,002,081 | 4,961,644 |
| 負債合計  | 481,975   | 441,793   | 446,984   | 422,476   | 400,411   | 375,863   | 355,505   |
| 純資産合計 | 4,370,622 | 4,152,143 | 4,281,775 | 4,721,394 | 4,671,708 | 4,626,218 | 4,606,139 |



○貸借対照表を作成した平成11年度と平成21年度を比較すると、資産合計及び純資産合計については増加しています。それに比べ人口の増加現象もありますが、将来世代の負担でもある負債合計については、減少している状況です。このことから、本市の財政状況は安定しており、将来世代の負担をあまり残さない運営をしています。

平成11年度の一人当たりの借金は、481,975円です。10年後の平成21年度は約12万円減少し、355,505円で、これも堅実に借金を返済しているということですね。私たちのお父さんたちのおかげで借金が少ないんですね。



#### 4. 中学生から見た浦安市の財政状況・・・

### ① 貸借対照表から



浦安市が会社だとするとどのくらい資産があるんだろう？



会社の資産は全財産（資産）から借金（負債）を引いた額でわかるんだ。つまり全財産（資産）－ 借金（負債）＝正味の財産（純資産）というわけ。



全財産



浦安市の全財産（資産合計）は、8,139億808万8千円。借金（負債合計）は、583億1,709万6千円だから  
全財産－借金＝7,555億9,099万2千円になるね。7,500億円も正味の資産があるんだね！  
スゴイ・・・・・・・・！



浦安市はたくさん資産を持っているんだね。  
スゴ〜イ！！



借金は約600億円あるけど、全財産が8,000億円もあるから借金は、全体の1割もないんだね。

学校の校舎や図書館などの建物、市のマークの権利なんかも浦安市の資産になるんだね。





## ② 行政コスト計算書から



“減価償却”って難しいコトバだよね。どういうことなんだろう？



簡単にいうと建物や車が古くなるとその分価値が下がっていくことなんだ。



例えば新品の車を100万円で買うとし、その車は100万円の価値があるよね。  
ところが20年後、たくさん使って古くなったその車の価値は10円になってしまう。  
それが“減価償却”なんだ。

そうか！“減価償却費”っていうのはつまり、古くなって下がった価値の分だけ新品で買ったときの価値からマイナスされる費用のことなんだね。



減価償却費から計算して修繕（修理）時期を割り出すことができるんだ。これをもとに浦安市は修繕（修理）計画を立てているんだよ。

修繕（修理）すればそのものの価値は下がらずにすむんだね。



















### ③私の貸借対照表

私たちの貸借対照表  
をつくってみました。  
た。

#### 貸借対照表

(平成22年3月31日)

| 区 分   | 金 額             | 区 分   | 金 額             |
|---|-----------------|---|-----------------|
| <b>【資産の部】</b>   |                 | <b>【負債の部】</b>   |                 |
| 1. 金融資産   | 27,500円         | 1. 流動負債   | 6,980円          |
|  現金        | 500円            |  未払費用        | 3,000円          |
|  貯金箱      | 3,000円          |  短期借入金     | 3,980円          |
|  修学旅行積立金 | 24,000円         | 2. 非流動負債  | 20,000円         |
|   |                 |  借入金      | 20,000円         |
| 2. 非金融資産  | 121,980円        | <b>負債合計</b>   | <b>26,980円</b>  |
|  学習机     | 30,000円         | <b>【純資産の部】</b>  |                 |
|  勉強道具    | 12,000円         |  毎月のお小遣い   | 24,000円         |
|  部活の道具   | 8,000円          |  お年玉等の臨時収入 | 98,500円         |
|  洋服      | 12,000円         | <b>純資産合計</b>  | <b>122,500円</b> |
|  携帯電話    | 20,000円         |   |                 |
|  自転車     | 16,000円         |   |                 |
|  ゲーム機    | 20,000円         |   |                 |
|  ゲームソフト  | 3,980円          |   |                 |
| <b>資産合計</b>   | <b>149,480円</b> | <b>負債・純資産合計</b>   | <b>149,480円</b> |



## 5. 貸借対照表を家計簿に例えたら・・・

標準家庭に置き換えるのは、多少の無理はありますが、市民の皆さんによりよく理解していただけるよう、極力近づけて作成しましたのでご覧ください。

(注意) 下の連結貸借対照表は、標準家庭4人(父、母、子ども2人)として数値を表しています。(積算式市民一人当たり金額×4人)

### 連結貸借対照表

(平成22年3月31日)

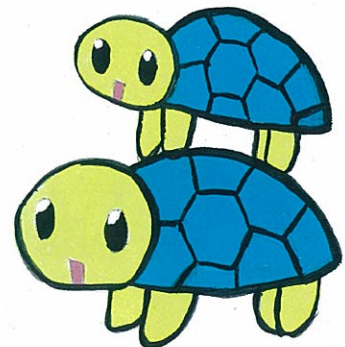
(単位:円)

| 区分            | 平成21年度     | 区分             | 平成21年度     |
|---------------|------------|----------------|------------|
| <b>【資産の部】</b> |            | <b>【負債の部】</b>  |            |
| 1. 金融資産       | 1,177,716  | 1. 流動負債        | 165,008    |
| 預貯金           | 184,932    | 公共料金等の未納分      | 4,016      |
| 金融資産(資金を除く)   | 996,784    | 将来のための私的年金     | 16,496     |
| 給料の未払金        | 129,636    | 支払のためのお金       | 22,064     |
| 有価証券          | 4,960      | 車のローン          | 108,416    |
| 投資等           | 858,188    | 消費ローン          | 14,020     |
| 出資金           | 1,732      | 2. 非流動負債       | 1,257,016  |
| 運用資金(財形等除く)   | 799,136    | 住宅ローン          | 835,916    |
| 財形年金等         | 57,320     | 教育ローン          | 123,328    |
|               |            | 老後の資金          | 297,180    |
| 2. 非金融資産      | 18,668,860 | 敷金・保証金         | 588        |
| 事業用資産         | 5,365,260  | 負債合計           | 1,422,020  |
| 不動産等          | 5,341,352  | <b>【純資産の部】</b> |            |
| 電話加入権等        | 23,908     | 給与等            | 630,096    |
| ライフライン        | 13,303,600 | 身内からの援助        | 1,591,276  |
|               |            | 遺産(財産)         | 16,302,500 |
|               |            | 純資産合計          | 16,203,184 |
| 資産合計          | 19,846,576 | 負債・純資産合計       | 19,846,576 |

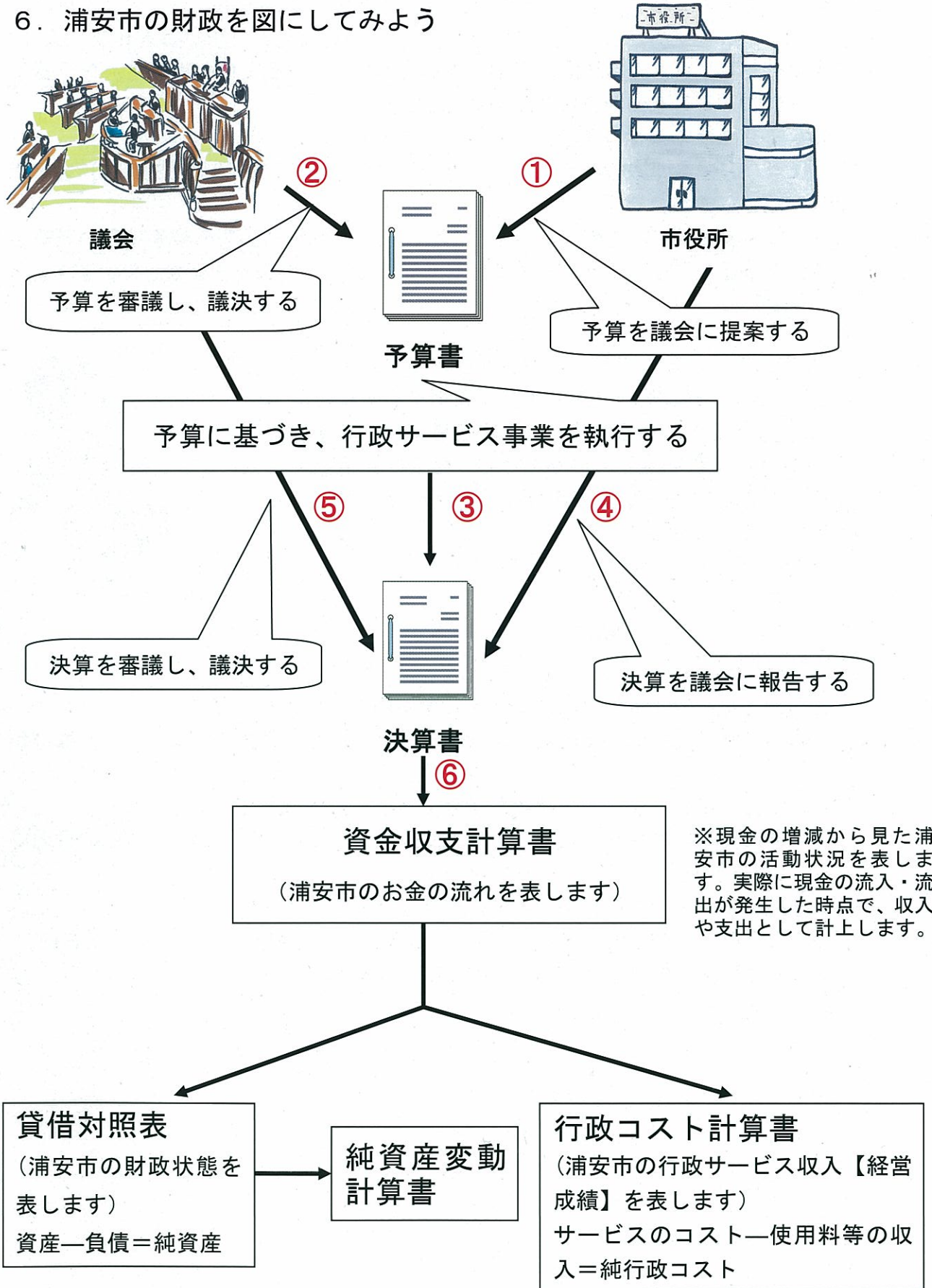
※上記の名称については、家庭に相当するものをあてはめましたので、実際とは異なります。

浦安市の財産を私たちの家計に例えてみると、借金が資産合計の7.17%であることから返済計画を立てやすいですね。

私たちも子どもたちへの将来負担を軽くしてあげるためには、日々の家計簿も必要ですが、貸借対照表を作成することにより私たち家族の総資産がわかるんですね。



6. 浦安市の財政を図にしてみよう





浦安市の財政の流れは、1年間分の市民からの税金などの収入（歳入）と、市が行おうとしている事業などを基に使われる支出（歳出）を見込んで予算書を作成します。この予算書を取りまとめ、議会へ提案し審議されます。議会では、提案された予算書を基に本当に必要なものかを審査して承認します。

この承認を受けて、1年間計画的に使用されます。

その後、この1年間の収入と支出したものを集計し、収支報告書（決算書）を作成し議会へ報告します。

議会では、この収支報告書に基づき、適正に支出されたものかの審査を行い承認して、市民の皆さんにホームページや広報うらやすなどに報告書を公表しています。

家庭に例えると、お父さんの給料などの収入を年間で見込んで、食費や光熱水費を年間使用する金額を積算し、私たちにかかる経費等の支出を見込んで、家族会議にかけて、決定しているんだね。議会は、私たちの代表として予算や決算を審議しているんだね。



## 7. おわりに

市民の皆さん、浦安市の財政についてご理解いただけましたか？

皆さんもこれを機会に、小遣帳や家計簿と併せ、貸借対照表を作成してみたいか  
がですか？

皆さんが住んでいる浦安市の財政がより気になるのではないのでしょうか？

浦安中学校美術部の生徒たちが、本市の財政状況について研究し、中学生の目線で  
報告していただきました。

将来を担う子どもたちも本市の財政に興味を持つ時代です。

この内容をもっと知りたい方は、「浦安市財政に関する報告書」をご覧ください。

また、財務書類については、ホームページに掲載しています。

## 8. 編集後記 . . .

今回、イラストを依頼しました浦安中学校美術部の皆さんは1、2年の生徒たちでした。公民の授業は3年生で学習するため、初めて聞く用語が難しく始めのうちは苦戦していました。

しかし、顧問の先生を通じ、自分たちのコトバに置き換え、その項目にあったイラストを話し合い、作画していました。

### 【浦安市立浦安中学校美術部の生徒たちの主な感想】

○浦安市の財政について、ほとんどが知らないことでした。でも、今回税金がどこからでているかよくわかって、よい経験になりました。ありがとうございました。

○まだ、学校で勉強していない内容だったけど理解できました。

○複雑で多額の出費をしている中でも、多くの資産があり、この市は豊かな市なんだなと思いました。

○自分たちが使っている公園や学校は、ほとんどが、お父さん、お母さんが働いて、納めた税金でつくられていることがわかりました。

○浦安市は、入るお金も多いけど、出るお金も多いことを知りました。

○浦安市の資産のことなどを学びました。初めて知ったことも多く、浦安市にこんなにお金があるのだとビックリしました。

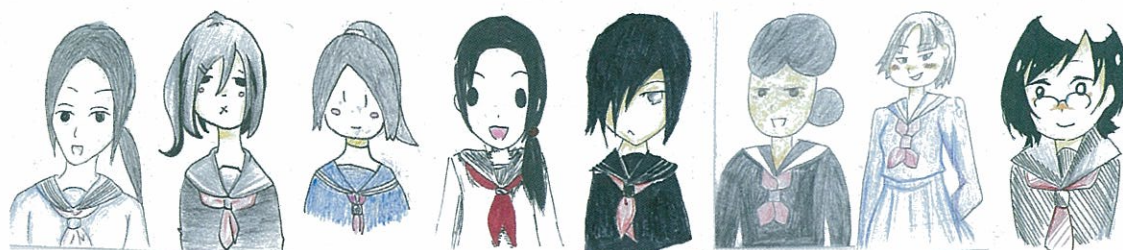
○市の財政も会社に似たようなものだなと思いました。

○ディズニー等会社からの税金が多いと思いました。お父さん達が納めている税金の方が多いことを知りました。

○総合的に借金をしていなかったのが安心しました。

○「資産売却損」で土地を売って損をした分を業務関連費用として、報告しなければいけないことを初めて知りました。

○将来返さなければいけない借金を知り、大人になったら働いてきちんと税金を納めることの大切さを知りました。





浦安市財務部財政課

〒279-8501

浦安市猫実一丁目1番1号

電話 047-351-1111 (代表)

FAX 047-355-2602